

2022. 4 月速報 業況DIは活動回復が進み2か月連続の改善。先行きはコスト増への警戒感強く厳しい見方

全産業合計の業況DIは▲25.7（前月比+7.0ポイント）。日常生活の回復が進み、春のイベントの再開や県民割等の需要喚起策で客足が戻りつつある外食・宿泊関連のサービス業や、堅調な電子部品や飲食品関連等に下支えされた製造業で業況が改善しました。一方、資材の供給不足や設備機器の納期遅れで工期が長期化する建設業で業況が悪化しました。また、業種を問わず、対露制裁や円安の急伸により、原油等の資源価格や原材料価格等の高騰が加速化したことが、収益の圧迫要因となっています。価格転嫁の遅れも収益回復の足かせとなり、中小企業の景況は2か月連続で改善しているものの、まん延防止等重点措置が出ていた昨年4月と同水準の回復に留まっています。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡改善 ➡ほぼ横ばい ➡悪化



公共工事の下支えや住宅関連工事の持ち直しが続くものの、建設資材価格の上昇や設備機器の納期遅れ・欠品に伴う工期長期化によるコスト増の影響が強く、ほぼ横ばい。

- ・「店舗の工事受注により売上は改善したものの、部材の納期遅れに伴う工期長期化や鋼材などの建築資材価格の上昇が続いており、厳しい状況」（一般工事業）
- ・「民間設備投資が停滞しており、受注が減少。また、地域の公共工事の入札も競争が激しく、売上確保に苦慮している」（管工事業）



半導体・電子部品関連の工作機械は堅調に推移するものの、部品供給制約による生産調整が続く自動車関連の受注回復が遅れており、悪化。食料品関連では、小麦粉などの原材料費の上昇に伴う負担増を指摘する声も多く聞かれた。

- ・「半導体や海外からの部品不足による国内自動車メーカーの生産調整が続いており、受注が回復してこない。世界的な脱炭素化の流れにより、電気自動車への転換が進んでおり、内燃機関の開発や新規案件が減少している」（自動車部品製造業）
- ・「土産物の需要が戻らない中、小麦粉などの原材料価格の上昇を吸収しきれない状況となっており、来月より商品の値上げを実施する予定」（菓子製造業）



原油価格高騰に伴う物流費や包装資材価格などの上昇による収益圧迫が続いているものの、内食向けの飲食料品関連が全体を押し上げ、改善。

- ・「売上は堅調に推移しているが、原油や銅価格の上昇による電線などの製品の仕入価格が大幅に上昇しており、販売価格への転嫁を取り先と交渉している」（一般機械器具卸売業）
- ・「消費者への直売や価格転嫁の取り組みの成果もあり、売上は維持している。ただし、先行きについてはロシアによるウクライナ侵攻に伴いロシア産の冷凍魚の輸入が困難になると見込んでおり、さらなる仕入コスト上昇を懸念している」（水産物卸売業）



堅調な巣ごもり需要による飲食料品や日用品のほか、高額品の需要が堅調に推移する百貨店の売上増加が寄与し、改善。一方、一部では気温の低い日が多く、春物衣料の動きが鈍いとの声も聞かれた。

- ・「食料品の売上が堅調に推移し、業況は改善。ただし、先行きの感染状況に伴う来店客数など不透明な部分が多く、手探りで営業している」（総合スーパー）
- ・「欧州のメーカーを中心に入荷が滞っている。春の新生活シーズンを迎え、筆記用具の需要が高まる時期に商品不足となり、販売機会の損失が生じている」（文房具小売業）



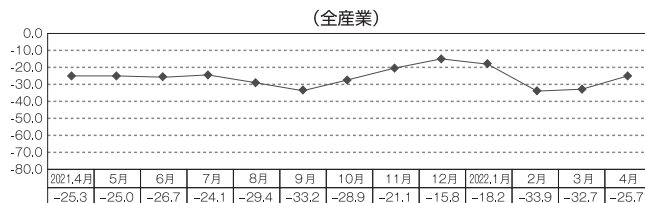
18都道府県におけるまん延防止等重点措置の延長に伴い、飲食・宿泊業では売上減少が続くものの、通販などの消費者向けの荷動きが増加した運送業やデジタル投資が堅調なソフトウェア業が押し上げ、改善。

- ・「前年同月に比べ、学生をはじめとした来客が増えており、業況は改善。原油高に伴い仕入商品の一部が値上げされるため、今後の採算悪化を懸念している」（公園・遊園地）
- ・「例年開催されるマラソンイベントの中止や歓送迎会などの需要が低迷し、売上の減少が続いている。光熱費や小麦粉、食用油などの値上げもあり、経営環境はますます厳しくなっている」（飲食業）

業況DIの推移

	2021年 11月	12月	2022年 1月	2月	3月	4月	見通し 5～7月
全産業	▲21.1	▲15.8	▲18.2	▲33.9	▲32.7	▲25.7	▲28.0
建設業	▲18.2	▲16.3	▲21.5	▲22.9	▲23.6	▲27.0	▲26.1
製造業	▲13.7	▲9.3	▲6.9	▲21.1	▲25.0	▲17.0	▲26.3
卸売業	▲20.8	▲11.6	▲18.1	▲38.2	▲33.3	▲28.3	▲29.5
小売業	▲35.2	▲30.0	▲26.7	▲43.8	▲40.9	▲39.5	▲38.1
サービス業	▲18.9	▲12.5	▲20.4	▲43.2	▲39.0	▲21.1	▲22.1

※見通しは、当月に比した向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2022年4月13日～19日

全国332商工会議所が2,588企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がり意味する。

県内企業倒産発生状況

前年同月比では件数・負債総額共に増加 前月比では何れも減少

〈令和4年4月概況と見通し〉

コロナ関連の各種バックアップにより倒産は歴史的な低水準が続いていますが、業績回復が遅れた企業を中心に過剰債務が重く押し掛かっており、「ゼロゼロ融資」の元本返済も資金繰りの圧迫要因となりつつあります。更に、急速な円安情勢に加え、断続的な燃料高や原料価格の高騰、人手不足を発端とした人件費の上昇等、企業を取り巻く収益環境は厳しさが増えています。また、ロシアによるウクライナ侵攻問題もマイナス

方向へ加速する要因となりつつあります。関係省庁、団体より改善案が出されていますが、何れもアフターコロナを見据えた出口戦略が中心であり、長引くコロナ禍によって地方中小企業の疲弊が進んでいる状況では、休業や法的処理、私的整理が増える事態も想定され、企業倒産は夏場に向けて緩やかに増勢を辿る可能性が高まっています。

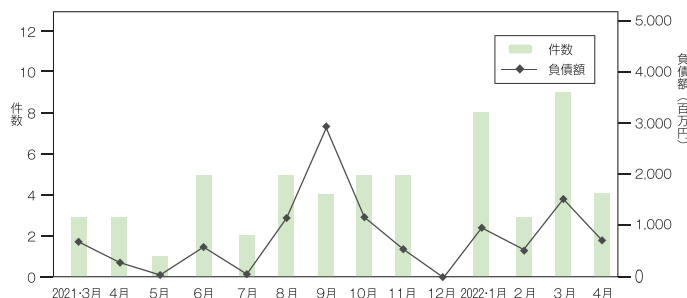
山形県 月別倒産件数 負債額

(負債額1千万円以上)

	東 南 置 賜		山 形 県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和4年4月	1	百万円 150	4	百万円 713
前月比(%)	100.0	50.5	44.4	45.5
前年同月比(%)	100.0	111.9	133.3	258.3

東南置賜…米沢・南陽・高島・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和4年3月	指数	前月比(%)	前年同月比(%)
食料	102.7	0.9	3.2
住居	101.6	0.0	0.2
光熱・水道	114.0	2.0	14.9
家具・家事用品	100.6	1.4	▲1.8
被服及び履物	99.0	1.8	▲2.5
保健医療	99.6	0.3	▲0.6
交通・通信	93.4	0.5	▲7.1
教育	98.3	▲0.2	▲0.2
教養娯楽	101.5	0.2	1.0
諸雑費	101.5	0.3	0.4
総合	101.3	0.7	0.9

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を下回った

令和4年3月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	38,779	1.6	138	▲22.9
婦人・子供服・洋品	138,652	0.9	203	▲49.3
その他の衣料品	13,741	▲3.6	21	▲21.3
身の回り品	83,210	7.4	26	▲72.8
飲食物品	1,108,835	2.2	10,059	2.1
家具	7,411	0.8	82	629.1
家庭用電気機械器具	15,644	0.5	49	▲23.7
家庭用品	33,954	▲2.8	258	▲2.1
その他の商品	254,453	1.7	691	▲8.4
食堂・喫茶	9,988	6.4	24	▲12.8
合計	1,704,666	2.1	11,552	▲1.1

経済産業省 東北経済産業局調べ

(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和4年4月1日現在

人口 79,817人 (80,626人)

世帯数 33,363世帯 (33,067世帯) 一世帯当たり 2.39人 (2.44人)

() 内前年同月データ

資料：米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.41ポイント上回った

米沢市

新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和4年3月	有効	3,175	2,178	1.46	292
	新規	1,158	625	1.85	—
前月比(%)	有効	100.6	100.6	99.3	144.6
	新規	85.7	85.7	91.1	—
前年同月比(%)	有効	67.3	67.3	139.0	71.2
	新規	65.2	65.2	132.1	—

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	61	62	0.98
専門・技術	3,940	1,712	2.30
事務	2,442	4,194	0.58
販売	2,354	1,025	2.30
サービス	4,379	1,647	2.66
保安	470	103	4.56
農林漁業	392	195	2.01
生産工程	4,311	2,049	2.10
輸送・機械運転	1,214	510	2.38
建設・採掘	1,740	252	6.90
運搬・清掃	2,150	2,816	0.76
その他	0	2,427	—

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)

資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数、床面積とも前年を下回った

令和4年 4月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号 建築物	4 号 建築物	小 計	2・3号 建築物	4 号 建築物	小 計
	総 数	0	17	17	0	2,149	2,149
	新 築	0	14	14	0	1,736	1,736
	増 築	0	3	3	0	413	413
前 月 比(%)	総 数	0.0	94.4	89.5	0.0	95.4	89.0
前年同月比(%)	総 数	－	73.9	73.9	－	70.4	70.4

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

